



金属可とう管

メタルホース R

(略号: MH-R, NI-MH-R, OMH-R, NI-OMH-R)

(一財) 日本ガス機器検査協会 認証品



ガス機器接続の決定版



- メタルホースRは、ガス機器接続用の金属可とう管です。**
 (一財)日本ガス機器検査協会の検査に合格しておりますので、安心してご使用いただけます。
 安全性に優れ、容易に接続作業が行える
- メタルホースRをご使用下さい。**

この表示を無視して誤った施工を行うと、ガス漏れ事故が発生し、最悪の場合、死亡事故にもつながります。特にご注意ください。

めねじ側が自在機構型になり確実な施工が可能に!

分解不要で、
Oリングの脱落・紛失の心配無し

押輪を無くし、
押輪の締め忘れ、緩み等の問題を解消

ねじ込み箇所が
1箇所減り、施工性・施工品質向上

特長

高い安全性

金属で作られているため、強度に優れ、安全性が高くなっています。

豊富なラインナップ

屋内用、屋内外兼用、サイズ、長さ、色など数多く取り揃えております。

優れた耐食性

アダプターにはニッケルクロームめっき、ステンレス製のフレキシブルチューブには樹脂コーティングを施しておりますので、耐食性に優れています。

接続作業が容易

可とう性に優れ、芯出し、位置決めが簡単で、狭い場所での取付が容易に行えます。



最小曲げ半径以下では取り付けしないで下さい。無理に曲げて取付けると「ガス漏れ」の原因になり危険です。

構造・種類

屋内専用型 (I型)

サイズ (B)	L (mm)	最小曲げ半径 (mm)
1/2	200・250	30
	300・400	
	500・600	
3/4	200・250	40
	300・400	
1	250	50

屋内外兼用型 (II型)

サイズ (B)	L (mm)	最小曲げ半径 (mm)
1/2	200・250	30
	300・400	
	600	
3/4	200・250	40
	300・400	
1	300	50

メタルホース R

適用ガス種：都市ガス専用
用途：常設形(固定形)ガス機器専用
(移動設置形ガス機器へは使用しないで下さい)

取付対象器具

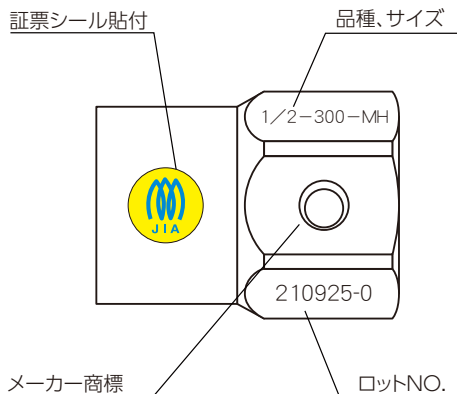
種類	設置場所	屋内		屋外
		I型	II型	II型
先止め式瞬間湯沸器	露出接続	○		○
	いんべい接続	○		○
元止式瞬間湯沸器		○		○
貯湯湯沸器		○		○
貯蔵湯沸器		○*		
ふるがま(密閉式を含む)				○
レンジ類		○		
キャビネットコンロ		×	○	
冷暖房用熱源機(ガスエアコン)				○
エコウィル排熱利用設備				○
燃料電池コージェネレーションシステム排熱利用設備		○		○
燃料電池コージェネレーションシステム発電設備		○		○
業務用厨房機器		○*		
業務用遠赤外線放射暖房機		○		○
業務用衣類乾燥機		○		○
温水発生機(大気圧式、真空式)		○		○

* 動かされるおそれがある機器の場合は不可。



メタルホースRはご周知の通り、振動や繰り返しの折り曲げのない固定式レンジや給湯器等の配管接続に使用するものです。始動時や停止時のみでも振動のある機器(GHP等)、または清掃等の目的で移動する恐れのある場合に使用されると、金属疲労による切損事故が発生するなど、たいへん危険ですので使用しないで下さい。

製品の表示



施工要領

接続にあたっては、メタルホースが入っているポリエチレン袋、又は透明の袋に同封されている「取扱上の注意事項」をよくご覧の上、施工を行って下さい。

1

ニップルにシール剤をつけ、ガス栓にねじ込んで下さい。

2

時計回りに締める

器具側のおねじ部にシール剤を付け、アダプターを回転させ、めねじを締め込みます。

3

アダプターを手締め後、スパナ又はモンキーレンチで締め込んで下さい。

⚠ アダプターの締付けには、絶対にパイプレンチは使用しないで下さい。また、チューブに直接締付け工具をかけて締めつけないで下さい。

ご使用される方へ

⚠ 警告

- 金属可とう管の取付は、高度な知識、技術を備えた者が行って下さい。
- 化学薬品の影響を受ける場所や炎や熱が直接触れたり高温になる可能性のある場所には使用しないで下さい。
- 不必要に曲げ・ねじり及び伸縮させたり、外力や振動を加えたりしないで下さい。性能が低下し、割れ・ガス漏れ等の原因になります。
- 接続後、ガス機器は移動させないで下さい。(清掃などによる一時的な移動も行わないで下さい。)
- 継ぎ足し、二股分岐などで使用しないで下さい。

⚠ 注意

- フレキシブルチューブ外面に亀裂・ひび割れ・切傷・摩耗・ふくれなど異常が認められる場合やねじ部・金具部に割れ・変形・著しい錆などが発生している場合は、ガス漏れの原因となるため、ただちに使用を中止し、新品に取り替えて下さい。

工事される方へ

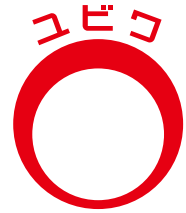
⚠ 警告

- 接続工事は、専門の知識、技術を備えた有資格者(ガス事業者またはガス事業者がその技能を認めた者、ガス機器設置スペシャリスト、簡易内管工事士及びガス可とう管接続工事監督者)が行うか、ガス可とう管接続工事監督者の監督の下で行って下さい。
- 屋外に設置する機器に使用する場合は、耐候性を有する屋内・屋外兼用(保護カバー付)をご使用下さい。また、キャビネット内など調味料等の影響を受ける場所にも屋内・屋外兼用(保護カバー付)をご使用下さい。
- GHP(ガスヒートポンプ)などの外力や振動が加わる場所、化学薬品の影響を受ける場所や炎や熱が直接触れたり高温になる可能性のある場所には設置しないで下さい。
- 金属可とう管は、燃焼機器のガス消費量やガス栓からの長さなど設備に合った適切な口径、長さを選択して下さい。
- ガス栓と燃焼機器との接続は金属可とう管の機能保持と劣化、漏れを防止するため上記施工要領を順守し施工して下さい。

⚠ 注意

- 金属可とう管には不必要に曲げ・ねじり及び伸縮させたりしないで下さい。
- ガス栓の出口側接続部がねじであることを確認して下さい。
- ガス機器、ガス栓、金属可とう管のねじに異常や異物付着がないこと、ガスの接続口であることを確認のうえ、接続して下さい。
- 金属可とう管がねじれないように必ずガス栓側から取り付けて下さい。
- 工具はスパナ又はモンキーレンチを使用しパイプレンチは使用しないで下さい。
- 必ずガス接続口の六角部にもスパナ又はモンキーレンチを掛けて取付けて下さい。





日本継手

- このパンフレットに記載されている内容は、製品についての情報提供を目的として作成されているため、詳細については当社(本社、営業部または各営業所)までお問い合わせの上、施工を行って下さい。
- 記載の規格・仕様等は、予告なく改訂することがありますので、ご了承下さい。
- このパンフレットに記載されている適用範囲外で製品をご使用になった場合、または当社に相談なく製品を改造して、ご使用になった場合に発生した事故等につきましては、当社では責任を負いかねますので、ご了承下さい。
- 当社の印刷物には、すべての裏表紙の右下に発行日を記しています。常にこの日付の新しいものをご覧いただくよう、お願い致します。最新の日付の確認は、当社までお問い合わせ下さい。
- パンフレット記載の規格・仕様は製品改良のため、予告なく変更することがありますので、ご了承ください。

お問い合わせは -----

 **日本継手株式会社**

本社・工場 大阪府岸和田市田治米町153番地の1
〒596-0805 TEL 072(445)0285(代) FAX 072(445)0291

本社営業部 大阪府岸和田市田治米町153番地の1
〒596-0805 TEL 072(445)6441 FAX 072(445)6013

東京営業部 東京都台東区蔵前2丁目17番4号JFE蔵前ビル3F
〒111-0051 TEL 03(5823)1651 FAX 03(5823)1653

東北営業所 仙台市宮城野区扇町2丁目4-28
〒983-0034 TEL 022(238)3860 FAX 022(238)3886

中部営業所 名古屋市中川区富船町4丁目1-8岡谷物流株式会社富船第2物流センター内1F
〒454-0823 TEL 052(352)4191 FAX 052(353)5153

九州営業所 福岡市博多区西月隈3丁目2番27号
〒812-0857 TEL 092(471)7456 FAX 092(471)1894



NPF OFFICIAL HOMEPAGE
<https://www.nippon-pf.co.jp>

2023年5月改訂
202305-